みへでいろ vol.28



令和4年7月1日発行 県立沖永良部高等学校

生徒の皆さんへ

昨年より11日も早い梅雨明けで一足早く夏本番がやってきました。高校3年間 は本当に短いです。1年生は初めての夏。2年生は充実の夏。そして、3年生は 最後の夏となり、進路を見据えた大切な夏となります。全学年とも目的を持った ひと夏として下さい。そして、全員揃って元気な姿で実りの秋を迎えましょう。

外山滋比古著『思考の整理学』に学ぶ

君は飛行機型人間か,グライダー型人間か?

学校の生徒は先生と教科書にひっぱられて勉強する。未だに多くの学校がこの スタイルと言ってもいい。自学自習ということばはあるけれども、独力で知識を 得るわけではない。いわばグライダーのようなものだ。生徒は自力で飛び上がる ことはできないので,多くがグライダー型人間である。グライダーと飛行機は遠 くからみると似ている。空を飛ぶのも同じで,グライダーが音も無く優雅に滑空 しているさまは、飛行機よりもむしろ美しいくらいだ。ただ、自力で飛べない。

学校はグライダー型人間の訓練所である。飛行機型人間は作らない。グライダ ー練習にエンジンのついた飛行機などが混じっていては迷惑する。危険だ。学校 では、ひっぱられるままにどこへでもついて行く従順さが尊重される。勝手に飛 び上がったりするのは規律違反。やがて多くがグライダーらしくなって卒業する。

優等生はグライダーとしては優秀なのである。大学に入っても指導者がいれば 優秀である。しかし,卒業間際になって論文を書くことになる。これはこれまで の勉強とはいささか勝手が違う。「何でも自由に書いてみよ」と言われれば困って しまう。グライダー型人間こそ途方に暮れる。長年のグライダー訓練が自力飛行 の力を失わせたのかもしれない。これでは困る。ましてや社会では常に指導者が いるわけではない。他方、現代は情報の社会である。グライダーにエンジンを搭 載するにはどうしたらいいのか,学校も社会もそれを考える必要がある。

これは外山滋比古教授による『思考の整理学』の冒頭に書かれている話である。 この『思考の整理学』こそ、東京大学や京都大学生協の年間文庫本ランキングで

これまで何回も1位をとるほど「東大京大で一番読まれた本」 である。上記以外にも色々な話が掲載されている。もちろん 本校図書館にもあるので、気になる生徒は読んでほしい。

あらためて聞くが、あなたはグライダー型人間?あるい は飛行機型人間?どちらがいいかは自分で気づき、自分で 考えること。ただし,いつまでもあなたをひっぱってくれ る人がいるとは限らない。沖高という滑走路から、大空に 飛び立って、自分がどこへ向かうかは最終的に自分で決め るしかない。飛び立つ日はやがて必ずやってくる。



校長室からの挑戦

次の問題が分かった生徒は、朝の声かけをしている校長に遠慮無く、答えを聞かせてください!クイズ!

先日,期末考査が終わりましたが,皆さん結果はいかがだったでしょう? さて,ある大学で統計学の教授が,小テストのやり方について,学生に次の

ように告知する。「これから毎日の授業は,サイコロを 転がすことから始めます。そして,6の目が出たら, その場で小テストを行います。」

今日,月曜日は6の目が出たので,小テストを行う。 その小テストの最後の問題は次のとおりである。

「明日以降で、次の小テストが行われる日に、もっと もなりやすいのは、どの日か答えなさい」



【前回のクイズ】

Q:卵を割らずに、生卵かゆで卵か簡単に見分けるにはどうするか?

A: 卵を勢いよく回してみる。ゆで卵はコマのように回る。しかし、生卵は殻

に対して流動的な内部が遅れるために振動してブレてしまう。

集中カアップの秘訣①

集中力が落ちていると、気持ちまで疲れて、姿勢もだらけませんか?気付くと 身体が斜めなっていたり、お尻が椅子からずり落ちそうになっていたりしていま せんか?そんなあなたにオススメです。

図のように、右手が利き腕であれば、左手で今、解いている問題を囲うように

して置くと、より集中できて、問題が早く解けるようになるそうです。ちょうど 人差し指と親指で問題をはさむように置くイメージです。どうしてこれが集中できるポーズなのかというと、この体勢に なることで自然と姿勢がよくなり、目線 もしっかり問題に焦点が当たるからだそうです。よかったら試してみてください。



保護者の皆様へ

島内におけるコロナ禍が収まらず、昨年度と違って本校においても僅かながら 影響が出てきております。幸いながら校内における感染等は確認されておらず、 学びを止めることなく学校運営を続けております。しかしながら、今後も感染のリス クは減らないため、現在のところ、感染防止策は継続徹底して参ります。

御家庭におかれましても、ノドの痛みや頭痛など体調不良がある場合には、お子様 の登校はお控えいただき、必ず学校へ御連絡をお願いいたします。また、御家族にも 異変がある場合にも、遠慮無く御連絡や御相談のほど、お願い申し上げます。